

ZOOMを使った

日本語学習支援者になる ためのオンライン講座

「やさしい日本語」を使ってコミュニケーション！

外国人住民に寄り添う日本語学習支援者となることを目指して、コミュニケーションの基礎や、多文化共生などについて学ぶ講座をオンライン（Zoom）で開催します。講義のほか事例検討や話し合いを通して、受講者同士がともに考え学んでいく講座です。日本語教師の資格や、外国語の知識は問いません。これから日本語ボランティアとして活動を希望される方向けです。

日程

2020年11月8,15,22日、12月6,13日

（すべて日曜日、全5回）

時間

13:00～16:00（11/8のみ16:30まで）

※申込み方法などは裏面をご覧ください



日 時

内 容

容

第1回 11/8（日） 13:00-16:30	<u>日本語学習者ってだれ？ どこに？</u> 日本社会における外国人や日本語教育の状況と、札幌市の状況について共有しましょう。 <u>多文化？共生？基礎の基礎</u> 「多文化共生」を考える前に、自分と他者の“ちがいのちがい”に気付いてみましょう。 ワークショップ形式で楽しく学びます。
第2回 11/15（日） 13:00-16:00	<u>相互理解と学習支援のためのコミュニケーションの基礎</u> 日本語でのやりとりに慣れていない外国人と相互理解を図るため、また、適切な学習支援を行うためには、コミュニケーションに工夫がいります。話し手・聞き手としての基礎「やさしい日本語」と「聴く・待つ」方法を演習で学びます。
第3回 11/22（日） 13:00-16:00	<u>市民活動としての学習支援の方法とコミュニケーションのための日本語の特徴</u> 日本語学習支援のために、地域ボランティアとしてできる活動はどのようなものでしょうか。役立つ素材には何があるのでしょうか。相互理解を深める対話活動を体験しながら、日本語学習の支援をしていく方法を探りましょう。外国人の視点から見た日本語の特徴についても考えます。
第4回 12/6（日） 13:00-16:00	<u>相互理解を深めるための地域日本語教室の実践</u> 多様な人々が集まり、共に活動する「地域日本語教室」では、実際にどのような活動が行われているのでしょうか。相互理解を目指す活動や、それをどのように展開させていくのかを考えてみましょう。
第5回 12/13（日） 13:00-16:00	<u>私たちの「多文化共生につながる日本語支援in札幌」を形にする</u> 第4回で考えたアイデアを形にして、実際にグループで活動してみましょう！活動することで、次の一歩への自信になります。

講師紹介

阿部 仁美

一社) 北海道日本語センター理事
北海道大学・札幌市立大学非常勤講師
日本語ボランティアグループ
「J.WORKS」所属

札幌に日本語ボランティア教室が出来始めた約30年前に比べ、外国の方の国もお仕事も多種多様になってきました。でも、「札幌に来てよかった」と思ってほしい気持ちは変わりません。それをどのように伝えていくのかをみなさんと考えたいと思います。

大井 裕子

一社) 北海道日本語センター理事
札幌大学・北星学園大学非常勤講師
日本語ボランティアグループ「窓」所属

札幌生まれの札幌育ちです。地域のボランティアや日本語教育に長年携わってききましたが、札幌に住み始めた人が国籍などに関係なく、気軽に「こんにちは」と声をかけあえるようになればと思っています。

式部 絢子

北海道大学・北海道教育大学
非常勤講師、秩父別町多文化
交流コーディネーター

大学と地域と行ったり来たりしながら「地域こそ日本語教育」をキーワードに活動しています。この講座では、参加者同士で考え、話しながら、札幌らしい共生社会を描いていけたらと思っています。たくさん話しますので、お茶をご用意して画面にお集まりください！

お申し込みについて

参加費： 不要

定員： 50名（応募多数の場合、抽選）

対象： 全5回の講義に出席し、講座終了後、札幌市内での日本語学習支援のボランティア活動が可能な方

申込方法： 10月12日（月）9時から10月30日（金）まで

当プラザのHP上の受付フォームより <https://plaza.kjpro.ne.jp/?id=50>

※受付開始10/12まで、受付フォームとQRコードは使えません

受講に必要なもの

インターネットが繋がるパソコン、タブレットなど。

カメラ・マイク機能が必要となりますので、お使いの機材を事前にご確認ください。



申込みQRコード

◎注意事項

本講座は文化庁の「CINGA日本語学習支援者研修プログラム普及事業」の研修を札幌市において実施するものです。講座では、カリキュラム改善を目的として、講座の様子を録音、録画する場合があります。また、講座内でのアンケートや振り返りデータを使わせていただきます。データは個人が特定されない形で文化庁に提出するとともに、研究会等での発表に使用する可能性があります。ご理解、ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ：（公財）札幌国際プラザ 多文化交流部

札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3F

TEL 011-211-2105

Email nihongo@plaza-sapporo.or.jp